

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

番号	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費				効果検証	担当
			交付金	国庫補助	一般財源			
1	公共施設トイレ改修事業	①公共施設のトイレを改修することで、感染症の予防を図る。 ②小・中学校、村有の社会福祉施設、簡易宿泊施設のトイレ便器の洋式化・自動洗浄化、自動水栓化に係る改修工事費 ③(1)便器の洋式化・自動洗浄化、自動水栓化改修工事 21,336千円 (2)工事設計業務 1,394千円 ④町内公共施設	20,868,444	20,868,444	0	0	小・中学校をはじめとする村内公共施設のトイレに関して、衛生面の施設改修を実施し、感染症予防に努めることができた。	総務企画課 住民福祉課 教育委員会
2	役場業務感染症対策事業	①役場職員の庁舎内における感染リスク軽減のため、村有のコワーキング施設にLG-WAN回線を引き込み、当該施設でも通常どおり勤務できるようにすることで、業務場所の分散を図る。 ②回線引込工事費 ③回線引込工事 200千円 ④コワーキング施設	179,300	179,300	0	0	庁舎外のコワーキング施設にLG-WAN回線を引き込むことで、分散勤務の出来る環境を整備し、職員や来庁者の感染リスクを軽減することができた。	総務企画課
3	オンライン会議用機器整備事業	①コロナ禍で主流となったオンライン会議の効率化のため、役場庁舎のオンライン会議用機器を整備する。 ②オンライン会議用機器の整備 ③(1)タブレット端末 50千円×10台=500千円 (2)テレビモニター・スタンド 1式 176千円 (3)周辺機器（カメラ・スピーカー・リモコンセット） 1式 165千円 (4)プロジェクター 1台 138千円 ④庁舎	911,020	911,020	0	0	タブレット端末やモニター等オンライン会議を行うための機器を購入することで、対面での会議の機会を減らし、職員の感染リスクを軽減するとともに、効率的に会議を行う環境が整備できた。	産業建設課
4	歯科診療所 衛生環境整備事業	①新庄村国民健康保険歯科診療施設特別会計に繰り出し、新庄村国民健康保健歯科診療所の感染症対策を行う。 ②(1)移動式口腔外ハキューム購入（飛沫拡散防止） (2)診療室内給水装置改修（自動水栓化） ③(1)移動式口腔外ハキューム 1台 700千円 (2)給水装置改修 2箇所 300千円 ④新庄村国民健康保健歯科診療所	1,099,436	1,099,436	0	0	村内唯一の歯科診療施設である村営の新庄村国民健康保険歯科診療所の感染症対策として、感染症対策を考慮した医療用品を購入することで、安心して来院できる環境が整備できた。	住民福祉課
5	内科診療所 衛生環境整備事業	①新庄村国民健康保険診療所特別会計に繰り出し、新庄村国民健康保健診療所の感染症対策を行う。 ②抗菌カーテンの設置（待合所、内科診療所） ③抗菌カーテン 2箇所 400千円 ④新庄村国民健康保険診療所	391,000	391,000	0	0	村内唯一の歯科診療施設である村営の新庄村国民健康保険歯科診療所の感染症対策として、衛生面に配慮した備品を購入することで、安心して来院できる環境が整備できた。	住民福祉課
6	公共施設室内空気環境整備事業	①公共施設における室内空気環境の整備のため、空気清浄器等を設置し、感染症の予防を図る。 ②社会福祉施設、小・中学校、保育所に空気清浄器等を設置 ③(1)空気清浄器 163千円 ×3台=489千円 (2)低濃度オゾン発生装置 218千円×6台=1,308千円 ④町内公共施設	1,795,200	1,795,200	0	0	小・中学校をはじめとする村内公共施設において、空気清浄器等を設置することにより、感染症予防を図ることができた。	住民福祉課 教育委員会
7	公共施設体温計整備事業	①公共施設に非接触の顔認識型体温計を設置し、感染症の予防を図る。 ②社会福祉施設、小・中学校、公民館等に非接触顔認証型体温計を設置 ③非接触型顔認証型体温計 275千円×6台=1,650千円 ④町内公共施設	1,650,000	1,650,000	0	0	不特定多数の者が利用する公共施設に顔認識型体温計を設置することで、来館者の体に接触することなく体温を測定し、感染症の予防につなげることができた。	総務企画課 住民福祉課 教育委員会
8	道の駅感染症対策事業	①村が整備した道の駅「がいせん桜新庄宿」の感染症対策のため、来客者用出入り口の手動引き戸を、自動ドアに改修する。 ②自動ドアへの改修に係る工事費 ③自動ドア改修工事 2,065千円 ④道の駅「がいせん桜新庄宿」	1,903,000	1,903,000	0	0	不特定多数の者が利用する道の駅において、出入り口を自動ドアに改修することで、来館者や従業員がドアを介して接触する機会をなくし、感染症予防に努めることができた。	産業建設課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

番号	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費			効果検証	担当	
			交付金	国県補助	一般財源			
9	木質バイオマスボイラー導入計画策定事業	①公共施設に村産木材を用いた木質バイオマスボイラー施設を導入するための実施計画を策定する。導入により、村産木材の活用による村内資金循環の流れを創出し、コロナ禍にも強い村内経済基盤を構築する。また、脱炭素社会への移行を図る。 ②木質バイオマスボイラー導入計画策定委託料 ③計画策定委託料 5,500千円 ④村	5,499,450	4,923,880	0	575,570	コロナ禍にも強い村内経済基盤の構築を目的とした木質バイオマスボイラー施設の導入に向けて計画策定を行った。	産業建設課
10	水稲農家次期作支援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により米価が下落しているため、影響を受けた村内の水稲農家が次年度の作付を前向きに実施できるよう支援を行う。 ②作付面積に応じた支援金 ③ 2千円/10a×交付対象面積7,325a = 1,465千円 ④新庄村農業再生協議会に提出された令和3年度営農計画書において水稲（主食用米）の作付面積が確認できる農家 119戸	1,434,000	1,273,000	0	161,000	作付面積に応じた支援金を給付することで、感染症の影響を受けた水稲農家に対して経済的支援を行った。	産業建設課
11	木質バイオマスボイラー導入に係る機器整備事業	①公共施設に村産木材を用いた木質バイオマスボイラー施設を導入するための機器を導入する。導入により、村産木材の活用による村内資金循環の流れを創出し、コロナ禍にも強い村内経済基盤を構築する。また、脱炭素社会への移行を図る。 ②薪割り用機材の購入 ③(1)電動薪割り機 1式 752千円 (2)薪割り用チェーンソー 1台 271千円 (3)防護服、防護手袋、防護靴、ヘルメット 2式 259千円 ④村	1,281,720	1,281,720	0	0	コロナ禍にも強い村内経済基盤の構築を目的とした木質バイオマスボイラー施設の導入に向けて、薪割り用機材を購入した。	産業建設課
12	議場環境整備事業	①議場の感染対策として、空気清浄器と飛沫感染対策用のパーテーションを購入する。 ②空気清浄器と飛沫感染対策用のパーテーションの購入 ③(1)空気清浄器 1台 175千円 (2)パーテーション 1式 50千円 ④村	138,000	138,000	0	0	議場において空気清浄器とパーテーションを設置することで、感染リスクを軽減することができた。	総務企画課